主要施策成果等一覧表

「令和6年度における主要施策の成果に関する説明書」

(資料編)

- 日 令和6年度における主な新規事業及び拡充事業については、「事業内容・成果及び実施状況」の欄に【新規】又は【拡充】と記載しています。
- 2 決算額については、予算事業単位の決算額を記載していますので、「事業内容・成果及び実施状況」の欄に記載されていない事業の決算額を含んでいます。なお、単位は「千円」とし、千円未満は四捨五入しています。
- 3 決算額の直下に【予算現額】を記載しています。
- 4 直接的な予算の支出を伴わないものについては「熊取町第4次総合計画第2次実施計画」上の事業名を記載しています。

目 次

大綱I	一人ひとりの意識とご近所のふれあいで暮らしやすいまち	(15)	高齢者福祉・・・・・・・・・・・・・25
	をめざします	(16)	障がい者福祉・・・・・・・・・・・・28
(1)	住民協働・住民参画・・・・・・・・・・・	(17)	地域福祉・社会保障・・・・・・・・・29
(2)	地域コミュニティ・・・・・・・・・・・ー		
(3)	防犯・交通安全・消費生活・・・・・・・・2	大綱4	住みたい、住み続けたい、いつか帰りたいまちをめざし
(4)	防災・・・・・・・・・・・・・・5		ます
(5)	男女共同参画・多文化共生・・・・・・・・8	(18)	市街地整備・・・・・・・・・・・・・3
(6)	平和・人権・・・・・・・・・・・・8	(19)	道路・交通・・・・・・・・・・・31
		(20)	下水道・・・・・・・・・・・・・・33
大綱2	まちに愛着を持てる、たくましく生きる力を持つ子どもが	(21)	公園・自然環境・・・・・・・・・・・34
	育つまちをめざします	(22)	住環境・・・・・・・・・・・・・・・・35
(7)	子育て・・・・・・・・・・・・・・・・・	(23)	循環型社会・・・・・・・・・・・・・・37
(8)	保育・幼児教育・・・・・・・・・・・・ 2	(24)	商工業・サービス業・・・・・・・・・39
(9)	学校教育・・・・・・・・・・・・・・ 3	(25)	農林業・・・・・・・・・・・・・・・・4 0
(10)	生涯学習・・・・・・・・・・・・・ 5	(26)	観光・交流・・・・・・・・・・・・・4
(11)	文化・芸術・・・・・・・・・・・・・・・・	(27)	雇用・就労・・・・・・・・・・・・・4
大綱3	だれもがいつまでも健康でいきいきと活躍できるまちを	大綱 5	健全で安定した持続可能なまちをめざします
	めざします	(28)	行財政運営・・・・・・・・・・・・4 2
(12)	健康・長寿・・・・・・・・・・・・・22	(29)	情報の公開(31)シティプロモーション・・・・44
(13)	保健・医療・・・・・・・・・・・・・23	(30)	多種多様な連携・・・・・・・・・・・45
(1.4)	運動・フポーツ・・・・・・・・・・・・ 2 /		

大綱I 一人ひとりの意識とご近所のふれあいで暮らしやすいまちをめざします

(1)住民協働・住民参画

	事業名(所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
1	協働推進事業	40	・協働によるまちづくりを推進すると	○令和6年度実施住民提案協働事業(13事業:補助額5,774千円)
	(企画財政経営課)	【263】	ともに、町内で活動する住民活動団	■行政テーマ型(6事業)
			体を支援する。	・【新規】「ひなた食堂」(子ども食堂)」
				・「こどもレストラン」(子ども食堂)
				・「奥山雨山自然公園エリアを活用した体験型環境教育」
				・「奥山雨山自然公園周辺における紅葉の保全・活用と魅力の向上」
				・「長池オアシス公園維持管理事業」
				・「エンタメ KUMATORI」
				■団体提案型(7事業)
				・【新規】「つなぐ、育む、熊取農業」
				・【新規】「大阪体育大学バレーボール部熊取町 PR プロジェクト」
				・【新規】「手話ダンスを通じて子どもからお年寄りまで誰もが手話で会話で
				きる環境をつくろう」
				・「くまとり新規就農塾」
				・「人とペットに優しい街、くまとりプロジェクト」
				·「Market Kumatori」
				・「Viento Kitchen」(子ども食堂)」

(2) 地域コミュニティ

	事業名(所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
2	町政連絡事務事業	26,794	・町内の区・自治会長に町政連絡事務	〇町政連絡事務嘱託員連絡会の開催 年5回
	(自治・防災課)	【26, 934】	嘱託員を委嘱し、町行政と住民との	○町政連絡事務嘱託員報酬(9,390 千円)
			パイプ役を担っていただくことで、	○自治振興交付金(16,848 千円)
			円滑な町政運営に繋げ、様々な活動	・各地区で行う清掃等美化活動、青少年の健全育成活動、募金活動、老人憩の
			等への支援を行う。	家の管理運営、防犯灯の管理等への支援
				・区域内世帯への広報紙の配布、回覧その他の活動への支援
				・各地区で行う自主防災活動及び自主防犯活動への支援

				・廃棄物減量等推進員のいる地区内でのゴミ減量化活動への支援
				○自治会連合会補助金(400 千円)
				・自治会連合会総会の開催(年5回)を含め、視察・研修など活動支援
				○自治会との直接対話(令和6年度から自治・防災課所管)
				・東和苑地区で令和6年7月開催
				・紺屋地区で令和6年 12 月開催
3	地区助成事業	4,695	・地区が近隣社会の連帯感に基づいて	○紺屋公民館改修工事
	(総務課)	[4,695]	快適で豊かな日常生活を送ること	工事費 2,530 千円 町補助金 1,200 千円
			を目的として地区集会所等の施設	○久保公民館改修工事
			整備事業を実施する場合、当該地区	工事費 7,100 千円 町補助金 1,200 千円
			に対して熊取町地区集会所等施設	○青葉台地区集会所改修工事
			整備事業補助金を交付する。	工事費 2,190 千円 町補助金 1,095 千円
				〇成合区集会所改修工事
				工事費 6,585 千円 町補助金 1,200 千円

(3) 防犯・交通安全・消費生活

	事業名(所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
4	防犯事業	38, 929	・犯罪の抑止、防犯意識の醸成を図る	○「安全なまちづくり大会」
	(自治・防災課)	[39, 338]	ため、自主的な防犯活動の支援を行	(泉佐野警察署管内I市2町輪番で開催R6年度は泉佐野市で開催)
			うことにより、全ての住民が安全で	式典の他、防犯活動紹介、防犯動画ほか
			安心して暮らせるまちづくりを進	○「熊取町安全なまちづくり推進協議会総会」の開催
			める。	○「熊取町安全パトロール隊」による地域パトロールの実施
				・実施回数 総合計 243日(うちボランティア参加60回)
				日中 227日(うちボランティア参加36回)
				早朝 18日
				夕刻 24日
				夜間 24日(うちボランティア参加15回)
				○泉佐野警察署等関係機関との連携によるパトロールの実施
				・泉佐野警察署との情報交換 1回
				・泉佐野警察署との合同パトロール 回
				(わんわんパトロール・レディース防犯含む)
				○防犯カメラ設置及び維持管理

				白.4. 四.数 点 四.3. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.
				・泉佐野警察署と協定締結による防犯カメラの適切な使用
				・令和6年度末時点での設置台数150台
				○防犯灯の設置及び維持管理
				・区・自治会管理分を含む防犯灯の電気代を全額補助
				○【新規】特殊詐欺対策機器貸与事業
				・高齢者をターゲットとした特殊詐欺が増加していることから、65歳以上の高
				齢者を対象に、特殊詐欺対策機器を100台購入し貸与事業を実施した。(貸出
				実績94台)
				・大阪弁護士会の法の日記念市民講座を活用した講演会「特殊詐欺にだまされ
				へんで」の開催。
				・開催日:令和6年10月11日
				・場 所:すまいるズ 煉瓦館 コットンホール
5	消費生活対策事業	4, 205	・消費者教育や情報提供を推進すると	○消費者月間における啓発講座の実施
	(産業振興課)	[5, 626]	ともに、被害の拡大防止のための講	
	()主人()()()()	10, 0201	演会を開催するなど、消費者保護を	
			推進する。	・テーマーリアル!!世にも奇妙な投資のお話!?(知らなきゃもっと損する)
			・消費者問題に対する相談体制を強化	
			する。	○消費力向上を目的としたミニ講座の実施
			y 3 ₀	○相負が同工を自動とした、一時座の天施 【秋】
				【ベス
				・参加者 名
				・テーマ ご用心!よう見たら怪しいサイトちゃう?!(え?!だまされた?
				このワタシに限って・・・?!)
				・開催日 令和7年2月6日、2月19日、2月28日(全3講座)
				・参加者 15名
				・テーマ 貯まらない時代にバイバイ(倍×倍)?!(金利のある世界に突入!
				ホンと倍に??)
				○小学5年生、中学 年生を対象とした講座の実施
				・テーマ 「気をつけよう!ネットやスマホ」(知ろう!学ぼう!賢い消費者
				になるために)
				・対象者 小学生 364 人 中学生 222 人
				○消費生活センターの開設
				・消費生活相談の実施(月~金) 午後 時~5 時

				左 88 40 ≥× /4 ×6 + 220 /4
				・年間相談件数: 230 件
				・消費生活特別相談(弁護士対応)
				令和6年5月29日:1件 令和7年2月19日:2件
				○各種啓発冊子の作成
				・若者向け消費者問題啓発用リーフレット「あま~い誘いにご用心」500部作成
				・小学生向けリーフレット「みんなでステップアップ!」410 部
				・中学生向けリーフレット「中学生のかしこい消費生活」240部
				○【新規】関係部署との連携
				消費生活問題を多様な関係者で重層的に支援する体制づくり(地域共生ネッ
				トワーク構築会議)に、消費生活相談員らが参画し、福祉分野等も関係すると
				考えられる消費生活相談のケースの情報共有と対応策の検討を行った。
6	交通安全対策事業	5,940	・交通安全意識と交通マナーの向上、	○熊取町「交通事故をなくす運動」推進本部事業活動
	(道路公園課)	[9,502]	道路交通環境の安全性の確保、交通	・交通安全教室の実施(対面教室)
			事故防止に努める。	町立中学校2校・町立小学校5校・町立保育所3施設・民間保育園4施設・
				認定子ども園2施設・幼稚園Ⅰ施設
				・春・秋の全国交通安全運動期間中の啓発活動の実施
				駅前広場や主要交差点に横断幕、のぼり旗を設置。
				・浪商学園・泉佐野警察・熊取町によるマナーアップ作戦連絡会による交通安
				全指導の実施
				○高齢者運転免許自主返納支援 ○高齢者運転免許自主返納支援
				・満65歳以上の方で、運転免許の全部を自主返納した方及び令和2年4月よ
				り運転免許を失効し、運転経歴証明書の交付を受けた方に、有効期間5年間
				の町内循環バスの無料定期乗車券を交付(19人)
7	放置自転車対策事業	10,249	・駅前放置自転車等への街頭指導、定	○街頭指導・移動業務及び返還業務
	(道路公園課)	[10, 254]	期的な移動、返還を行う。	委託先:公益社団法人熊取町シルバー人材センター
		- , <u>-</u>		移動台数(自転車 69台 バイク 6台)
				返還台数(自転車 22台 バイク 4台)
				处述口奴(日刊子 ~~口 / ハ / 4口/

(4) 防災

	事業名 (所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
8	防災事業(自治・防災課)	7,547	・自主防災組織の育成及び支援を実施するとともに、自主防災組織訓練の活動を支援する。	○自主防災組織等の活動支援 ・住民の自主的な防災活動の促進と地域防災力の充実強化を推進するため、自主防災組織による訓練を実施した(自主防災組織:訓練実施組織数 26 組織、実施回数 30 回、参加人数 2,643 人、その他の団体:実施団体数 2 団体、実施回数 2 回、参加人数 220 人) ○自主防災組織連絡協議会の開催 ・自主防災組織連絡協議会の開催 ・自主防災組織の連携を高め、相互の連絡調整を図ることにより、地域の防災体制の充実強化に寄与することを目的とした協議会を開催(R6.10.18) ○地区別自主防災マニュアル等の作成促進・地域における防災力の充実強化を推進するための自主防災マニュアル及び校区別避難所運営マニュアルの作成支援の実施。 ・R6 年度末までの自主防災マニュアル作成数 20 組織(R6 年度は 4 組織で作成) ・校区別避難所運営マニュアルの作成促進北小学校区 R5 年度作成済南小学校区 作成に係る三者会議実施 (R7.5 作成) ○防災士フォローアップ研修(避難所運営ゲーム:HUG訓練)の実施・地域防災力の強化を図るため町で養成した防災士に対し、フォローアップ研修としてHUG訓練を実施した。講師:人と防災未来センター村松研究員参加者48人(うち消防団10人) ○「NBCテロ対処訓練」の実施泉州地区関係機関合同での、NBCテロ対処訓練の実施。実施日:令和6年11月5日(火)場所:すまいるズ ひまわりドーム参加機関:大阪府警察、泉州南広域消防本部、りんくう総合医療センター、関西医療大学、熊取町

9	消防団運営事業	18,703	・消防団装備等の計画的な整備及び適	○消防団員訓練の実施
	(自治・防災課)	[19, 338]	正な維持管理を行うとともに、消防	・消防車両や積載ポンプ、資機材を用いて消防訓練を行うとともに、消防学校
		·	団員の災害対応能力の向上を図る。	の教育訓練に参加し消防団員の技術力の向上を図った。
				消防訓練:非常招集訓練、火災予防運動特別消防訓練
				消防学校教育訓練:基礎教育課程、幹部課程、特別技術講習
				○消防団員の健康増進
				・消防団員の健康管理のため健康診断を実施した
				○消防出初式の実施
10	消防施設管理事業	1,332	・消防団各分団の防災資機材を充実さ	
	(自治・防災課)	[1,510]	せ、分団車両及び分団器具庫を適正	○消防団車両の法定定期点検の実施
		- , -	に管理し、消防力強化を図る。	各分団車両とも年2回の点検を実施した。
11	泉州南消防組合運	588,823	・泉州南消防組合として広域での消防	○泉州南消防組合への負担金の支出
	営事業	[602,599]	業務を行い、消防力の強化を図る。	
	(自治·防災課)			
12	河川一般事務経費	1,099	・土砂災害等における連携協力に関す	○土砂災害等技術アドバイザリー業務
	(下水道河川課河	[1,205]	る協定書に基づく予防対策業務と	平常時からの土砂災害の未然防止や宅地防災の対策のため、「土砂災害等にお
	川農水室)		して土砂災害等アドバイザリー業	ける連携協力に関する協定書」に基づく予防対策業務として実施。
			務を実施する。	・現地調査 2回
				土砂災害の可能性がある箇所等の現地調査
				・住民向け宅地地盤相談会 回 相談者 名
				・電子メールによる相談 件
				委託先:一般社団法人地盤品質判定士会
13	ため池等整備事業	①9,148	・ため池・水路等の修繕を行い、ため	①〇五門濁池水路整備工事(R6-I)
	(下水道河川課河	[9, 152]	池・水路等の適正な維持管理を行	※令和6年5月31日完成
	川農水室)	(明許繰越)	う。	五門濁池廃止に向けた水路整備工事を実施。
		2 53, 982	・大規模地震に備え、貯水量が多く、	②〇馬谷池耐震対策地質調査実施設計業務 (R6-I)
		[58,674]	下流への影響が高いため池につい	大阪府が実施した、ため池耐震診断結果で耐震性能を有していないことが判明
			て、大阪府の耐震診断の結果に基づ	した、ため池の耐震対策工事に必要となる詳細設計業務を実施。
			き、今後の対策を検討する。	②〇五門東二丁目水路法面修繕工事(R6-I)
				水路法面が降雨等の影響により経年劣化し、風化が進行していることから宅地
				への被害拡大防止と水路法面の安定化工事を実施。
				②〇朝代新池耐震工事(R6-I)
				大阪府が実施した、ため池耐震診断結果で耐震性能を有していないことが判明
				した、ため池の耐震対策工事を実施。

14	河川維持事業	94,747	・大雨時の河川の溢水、護岸の崩壊を	○準用河川見出川河床整正工事 (R6-I)
	(下水道河川課河	[167,656]	未然に防止するため、河川の河床整	若葉地区において準用河川見出川の流水により洗掘または堆積した河床の整
	川農水室)	2,	備、河川法面の修繕等を行う。	正を行い護岸崩壊を防ぐ工事を実施。
	1724 = 7			○普通河川見出川法面修繕工事(R6-I)
				大雨により崩落した河川法面の排水対策及び法面安定化工事を実施。
				○普通河川雨山川立木伐採業務(R6-I)
				河川敷きに繁茂している雑木、竹等の流水阻害防止と護岸法面保護を目的とし
				て立木伐採を行い、河川の適正な維持管理を実施。
				○美熊台二丁目宅地補償擁壁設計調査業務 (R6-I)
				「平成30年災普通河川雨山川災害復旧工事」で影響があった隣接宅地部の法
				面安定化工事に必要となる設計業務を実施。
				│ ○普通河川雨山川法面修繕工事(R6-I)
				河川法面の既設排水施設や張りブロックが、経年劣化により損傷し、雨水の適
				切な排除が阻害されていることから、適正な雨水排水による河川法面の安定化
				を図るため、修繕工事を実施。
				○普通河川和田川護岸修繕工事 (R6-1)
				普通河川和田川左岸の河川法面に自生している雑木等が、法面表土と隣接する
				耕作地の一部とともに河川側に滑り落ち、流水阻害が発生していることから、
				雑木・土砂の撤去を行い、河川の法面の安定化工事と耕作地の保全措置を実施。
15	浸水対策事業	3,795	・大雨時における浸水被害地域の浸水	○朝代地区浸水対策測量実施設計業務(R6-I)
	(下水道河川課河	【4,756】	原因を調査するとともに雨水排水	雨水排水能力が不足している既水路の断面改修に必要となる測量設計業務を
	川農水室)		施設等の改修を進め、地域の浸水被	実施。
			害の防止に努める。	
16	ため池等一般事務	6,029	・受益地がなくなった、ため池を廃	○五門濁池他不動産鑑定業務(R6-I)
	経費	[7,526]	止・処分する。	ため池廃止に向けて、公有財産の処分に必要となる不動産鑑定業務を実施。(五
	(下水道河川課河			門濁池・平池・高塚池)
	川農水室)			
17	農業施設災害復旧	5,968	・災害により被災した農業施設の復	〇大池水路災害復旧工事
	事業(明許繰越)	[5, 969]	旧を行う。	令和5年6月2日の梅雨前線豪雨により被災した大池水路の災害復 旧工事
	(下水道河川課河			を実施。※令和6年6月14日完成
	川農水室)			
18	河川災害復旧事業	①10,683	・災害により被災した河川管理施設	
	(明許繰越)	[10,683]	の復旧を行う。	令和5年6月2日の梅雨前線豪雨により被災した普通河川和田川左岸側の災
	(下水道河川課河	(明許繰越)		害復旧工事を実施。※令和6年4月23日完成

川農水室)		
	27,370	②〇準用河川見出川災害復旧工事(小垣内地区)
	[7,370]	令和5年6月2日の梅雨前線豪雨により被災した準用河川見出川左岸側の災
	(事故繰越)	害復旧工事を実施。※令和6年4月30日完成

(5)男女共同参画・多文化共生

	事業名(所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
19	男女共同参画推進事業 (人権・女性活躍	[363]	・広報記事の掲載や講演会等の取組を通じて男女共同参画のための住	○男女共同参画社会講演会 ・開催日 令和6年6月 30 日 ・場 所 すまいるズ 煉瓦館 コットンホール
	推進課)		民の意識づくりと職員の意識づく りを行う。また、DV等の暴力を 許さない環境の整備と啓発を行う とともに、支援の際には各種関係	・テーマ「つながる命 大切な命 被災地支援の経験から」 ・講師 大島花子(シンガーソングライター) ・参加者 82人
			団体と連携を図る。	

(6) 平和・人権

	事業名	決算額		
	(所管課)	【予算現額】	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
		(千円)		
20	平和推進事業	68	・非核平和の意識高揚のため、多くの	○「平和パネル・ポスター展」の開催
	(人権・女性活躍	[79]	住民が平和について考える機会を	・開催日 令和6年8月3日~28日
	推進課)		提供する。	・場所熊取図書館
				・内 容 平和に関するパネルと町内小・中学生が平和をテーマに描いたポス
				ターを展示
				○ふれ愛映画会
				・開催日 令和 6 年 7 月 20 日
				・場 所 熊取図書館 2 階ホール
				・内 容 平和に関するアニメを2回上映
				・参加者 延べ 37 人

21	人権啓発事業	1,559	・各種団体と街頭啓発や講演会等に取	○人とひと・ふれ愛の集い
	(人権・女性活躍	[2,510]	り組み、住民へ向けた周知・啓発を	・映画上映とお話「破壊」
	推進課)		行う。また、人権侵害事象の早期発	・開催日 令和6年12月8日
			見、防止に向け、各種団体と連携を	・場 所 キテーネホール
			図る。	・講 話 人権擁護委員
				・参加者 200 人
				○ふれ愛映画会
				・開催日 令和6年7月20日
				・場 所 熊取図書館 2 階ホール
				・内 容 人権啓発に関するアニメ及びドラマを上映
				・参加者 延べ 46 人
				○「人権ポスター展」の開催
				・開催日 令和6年11月30日~12月25日
				・場所熊取図書館
				・内 容 町内小・中学生が人権をテーマに描いたポスターを展示
				○人権相談の実施
				・毎月第1・3・4 木曜日 午後1時~3 時
				・相談件数 16 件
				(第2木曜日は、人権擁護委員による人権相談)
				○人権啓発広報紙「しあわせへの道」の発行
				・発行回数 年2回(5月・12月)
				・配布先 全戸配布、窓口に設置
				・発行部数 16,500 部

大綱2 まちに愛着を持てる、たくましく生きる力を持つ子どもが育つまちをめざします

(7) 子育て

	事業名(所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
22	子育て支援事業	38,920	・住民と行政の協働による子育て支	〇地域子育て支援拠点事業 (委託事業)
	(子育て支援課)	[40,010]	援のネットワーク化を推進する。	・ぷらっつ 週4日開催、延べ参加者数 大人 I,838人 子ども I,977人 合計 3,815人
				- であいの広場
				週 4 日開催、延べ参加者数 大人 1,804 人 子ども 2,122 人 合計 3,926 人
				○「ファミリー・サポート・センター」
				・会員数 382 人(依頼会員 208 人、協力会員 141 人、両方会員 33 人)
				・サポート実績 616 件
				〇ホームスタート事業の実施
				・訪問家庭件数 21 件
				・オーガナイザー4 人、ホームビジター32 人
				○「赤ちゃんの駅」の設置
				・【新規】登録施設へ搾乳マークを表示
				令和 6 年度末時点登録施設数 24 か所
				(公共施設 I3、民間保育所・認定こども園 5、その他 6)
				・広報及びホームページで登録施設随時募集
				○子どもの権利に関する条例(令和4年4月施行)に伴う周知・啓発
				・啓発リーフレットの配布(各小中学校)
				・「くまとり元気こどもまつり」でミニワークショップ等による啓発(I回)
				○【新規】「熊取町こども計画」(計画年度:令和7~ 年度)の策定
				こども・子育て支援に向けた取組をさらに効果的かつ総合的に推進するため、
				こどもの貧困や若者支援に関わる計画も包含。

23	児童相談事業	13,566	・虐待等の早期発見、適切な支援や	○子ども家庭相談の実施
	(児童福祉総務費)	[16,048]	専門的相談の実施及び保育所、幼	・相談実件数 446 件
	(子育て支援課)		稚園、学校等子どもに関わる機関	○専門相談の実施
			の相談対応力の向上も図りなが	・発達相談:63 回、ことばの相談:16 回、
			ら、0~18歳までの子どもの健	・運動機能相談:18 回、医師の相談:12 回実施
			全育成と家庭状況の改善を行う。	※学校教育課と連携協力して実施
				○保育所・幼稚園・小中学校・学童保育所巡回相談の実施(町立保育所 年2回、
				民間保育園および幼稚園 年2回、小・中学校 年3回ずつ、学童 年3回)
				○児童虐待防止スーパーバイザーの配置(2人)
				○関係機関との個別ケース検討会議(49回)
				○家庭児童相談システム(情報共有システム)の活用
				・健康管理システム専用パソコン賃借等
24	児童相談事業	1,778	・子どもと家庭の様々な相談にきめ	〇医師による相談(小児科医 小児神経専門医 広汎性発達障がい専門医によ
	(予防費)	[1,790]	細かく対応し、発育・発達のおく	る相談)の実施
	(子育て支援課)		れ、疾病及び虐待等の早期発見・	・相談者数 39 人(内 4 名すこやか健診)、14 回(内 2 回すこやか健診)
			早期支援により、子どもの成長発	〇心理相談(発達相談員による相談)の実施
			達を保障する。	・相談者数 308 人、145 回
25	母子保健事業	75,855	・不妊・不育治療費の助成、適切な	○不妊・不育治療費助成事業の実施
	(子育て支援課)	[99,007]	妊婦健診、妊婦歯科健診の受診勧	・申請受理延件数 126 件
			奨及び必要時保健師等による訪問	(一般不妊:60 件、生殖補助医療(特定不妊):66 件、不育:0 件)
			を行い、必要な知識の提供及び保	○妊産婦健診助成の実施
			健指導を行うことにより、妊娠期	・妊婦健診:利用者実人数 357 人、利用回数 延べ 2,732 回
			から出産後まで切れ目のない支援	・産婦健診:利用者実人数 216 人、利用回数 延べ 384 回
			を行う。	・妊婦歯科健診:受診人数(62 人(対象者数 240 人、実施率 25.8%)
			・各種乳幼児健康診査や育児相談等	○産後ケア事業
			を通し、子どもの疾病や育児不安	・利用者実人数 15 人(ショートステイ延べ 24 泊、・デイサービス延べ 9 回、
			などの早期発見や支援を行うとと	短時間デイ延べ0回)
			もに、各種教室を通じ、食事の大	○産前・産後ヘルパー派遣事業
			切さを啓発する等食育を推進し、	・利用者実人数 9人、利用回数延べ 156回
			健康的な食生活への支援を行う。	○「こんにちは赤ちゃん訪問」事業の実施
				・助産師等による全戸訪問
				・訪問数 177 人(対象者数 209 人、実施率 84.7%)
				○産後8か月児訪問
				・訪問数 192 人(対象 199 人、実施率 96.5%)

		○出産・子育て応援ギフト事業
		・出産応援ギフト 247 件、子育て応援ギフト 187 件
		○乳幼児健康診査の実施
		・4か月児健診 190人(受診率 96.4%)
		・ 歳7か月児健診 3 4人(受診率 0 %)
		・2歳6か月児歯科健診 289 人(受診率 94.1%)
		・3歳6か月児健診 308人(受診率99.7%)
		○子育てアプリ(くまっこナビ)
		·登録数 I,774 件(令和 7 年 3 月末現在)
		・乳幼児健診のデジタル問診票 935 人(実施率 84.9%)

(8) 保育・幼児教育

	事業名(所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
26	民間保育所等助成事業(保育課)	I, 528, 473 [I, 584, 597]	・民間保育所等の適正な運営及び保育内容を支援する。	○【新規】現在、保育士の確保が課題となっている町内民間園の保育士の確保を支援し、保育所等での子どもの受け入れ促進につなげるため、町内民間園に就職した保育士に支援金を支給対象者 16 人 2,800 千円 ○医療的ケアが不可欠な「医療的ケア児」を受け入れた民間園に対して、看護師の配置等の費用に対し補助金を交付対象者 2 人 12,302 千円 ○少子化対策として第2子に係る保育料を半額から無償とすることに伴う町内認定こども園、広域入所委託分の保育料減収分を施設型給付費で交付 10,770 千円 ○小学校就学前の範囲内で第2子の保育料半額分を無償化することで、保護者の負担軽減を図り、少子化対策に取り組んだ。 民間保育所委託料(増額分) 10,780 千円 ○貝塚市との協定により、町の病児・病後児保育事業を貝塚市病児・病後児保育事業の広域利用により実施延べ利用者数 179 人 1,829 千円

27	保育所運営事業	341,781	・安全で質の高い保育を提供する。	○待機児童"ゼロ"に向けた取組みを実施
	(保育課)	[398, 254]		待機児童数 R6.4 月当初 0 人
				○小学校就学前の範囲内で第2子の保育料半額分を無償化することで、保護者
				の負担軽減を図り、少子化対策に取り組んだ。
				町立保育所(減額による町の負担) 9,014 千円
28	学童保育運営事業	190, 282	・学童保育所の適正な運営及び保育内	○待機児童数:R6.5. 時点 0人
	(保育課)	[208,635]	容を支援する。	○学校休業時の空き教室を活用し、長期休業期間限定学童保育所(春・夏・冬)
				を開設。(中央小学校・北小学校・東小学校)
				○【新規】南学童保育所のトイレ洋式化等工事
				トイレ改修工事 6,534 千円
				擁壁補修工事 Ⅰ,700 千円
				○【新規】中央学童保育所待機児童対策として、中央小学校から南学童保育所
				への児童移送サービスを実施(4月~8月)
				送迎委託料 106 千円
				自動車借上料 334 千円(延べ利用 62 人)
				タクシー借上料 589 千円(延べ利用 85 人)
				○【新規】東学童保育所待機児童対策として、空き家を利用した分室を設置
				運営費(4月~9月) 1,238千円

(9) 学校教育

	事業名(所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
29	①小学校教育情報	①52,750	・GIGAスクール構想における丨人	
	化推進事業	[55, 258]	I 台学習用端末の整備及び全学校	・クロームブック 4,183台(R6末現在)
	②中学校教育情報	②32,572	の高速ネットワーク環境の整備を	○「校務支援システム」(R3導入)
	化推進事業	[36, 363]	図る。	・【拡充】出退勤管理機能の追加
	(学校教育課)			○ICT支援員2名の配置
				○【新規】ネットワークアセスメントの実施
				○【新規】会計年度任用職員用出退勤管理システムにかかる整備

30	①小学校保健事業	(1)8,988	・新型コロナウイルス感染症の5類移	○「健康観察アプリ」の活用
	②中学校保健事業	[10,660]	行に伴い、従前の子どもの日常の検	・【拡充】アンケート機能の追加
	(学校教育課)	25,111	温報告は不要とし、各学校から家庭	
	(3 1) (3) (1 3 2 1)	[10,660]	への連絡ツールとして使用するこ	
		2.1,111	とにより、事務の効率化を図り教職 員の負担軽減を目的とする。	
31		3,619	・生徒の豊かな心を育てる教育の充実	 ○中学校の部活動の地域移行に向けた体制の整備として各中学校に部活動指導
31	事業	[8, 553]	を図る。また、部活動外部指導者を	○十字校の市冶動の地域が打に向けた体制の定備として各十字校に市冶動指字 員(会計年度任用職員)を任用
	事未 (学校教育課)	[8, 555]	町立中学校の部活動に配置し、部活	負(云訂午及任用職員)を任用 熊中 女子バレーボール部 名、卓球 名 計 2 名
	(子仪仪月酥)		動の振興及び地域との連携の促進	ホー メッパレーホール語 石、 早場 石
			動の振典及び地域との連携の促進 を図る。	丸中 リリカー部・石、ダナバレーホール部・石町塚部・石
			전 설 중 .	関中
32	 教育支援センター	4,035	・不登校の状態にある児童生徒に対し	○【新規】熊取町教育支援センターを開設(週2日)
32	事業	4,035 [4,654]	て、保護者と相談しながら、社会的	・児童生徒の学びの場や居場所となっている。
	事未 (学校教育課)	[4,054]	自立を支援する。	・申込者数 21名(小学校7名、中学校14名)
33	中学校運営事業	60	・学校の運営に関して協議する機関と	
33	(学校教育課)	[72]	して、学校運営協議会を置き、学校	・学校運営協議会委員を任命(5 名)
	(子仪叙月硃)	[72]	して、子校連呂励識云を直さ、子校 運営の改善や児童生徒の健全育成	・学校運営協議会を開催(3回)
			理呂の以書で元重生徒の候生自成 に取り組む。	・子仪建呂励議会を開催(3回)
9.4	 外国青年英語指導	23, 376	・各小中学校に ALT(英語指導助手)	 ○情報や考え方などを理解したり伝え合う資質・能力を育成するため、外国人
34	外国月午央品指导 助手招致事業	[23, 421]	・谷小中子校に ALI (央語指等助子) を配置し、英語教育の充実を図る。	○情報や考え方などを理解したり伝え合う負負・能力を自成するため、外国へ 英語指導助手(ALT)を6名(小学校:3名、中学校:3名)配置した。
	助于招致事業 (学校教育課)	[23, 421]	を癿直し、央品教育の元美を凶る。	発記相等助子(ALI)をも右(小子校・3名、中子校・3名)配置した。
35	学習支援ボランテ	971	・きめ細かい学習支援と開かれた学校	○町立小・中学校へボランティアを派遣
33	子自爻抜	[1,024]	づくりを目的とする。	- ・登録人数 50 人
	1 / 派追事業 (学校教育課)	[1,024]	フへりを目的とする。	- ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
36	スクールソーシャ	29,572	・児童生徒の問題行動や児童虐待等に	
30		,		
	ルワーカー活用事業	[29,879]	対して多面的な支援を実施し、課題 を解決する。	・問題行動や不登校、いじめなどの課題解決に向けて、相談活動や家庭訪問 等を実施
	*14		を胜入りる。	3 - 7 113
277	(学校教育課) ①小学校維持管理	①109,988	・小・中学校施設・設備面において適	・各小中学校に I 人配置、週 4 日 ①小学校施設の維持管理
37	①小子校維持官理 事業	(131,649)		・北小学校排水管改修工事
	│ ● 耒 │②小学校施設整備	②253,088	一 時週切に登備を行い良好な教育環境を確保する。	・町立小中学校ビジネスフォン音声応答装置設置業務
	②小子校施設登備 事業	(395, 927)		
	争耒 ③中学校維持管理	•		②小学校施設整備事業
	•	361,514		·【新規】町立小学校屋内運動場空調設備整備工事設計業務委託料
	事業	[74, 319]		・【新規】中央、南、東小学校屋内運動場空調設備整備工事

				 ・西小学校校門等改修工事 ・西小学校④-I、④-2、⑦棟外壁等改修工事 ③中学校施設の維持管理 ・熊取中学校特別教室棟壁面塗装等修繕 ・熊取北中学校貯水槽支柱等塗装修繕業務 ・熊取南中学校普通教室棟3階等漏水修繕 ・町立小中学校ビジネスフォン音声応答装置設置業務
38	①小学校給食事業 ②中学校給食事業 (学校教育課)	①207, 960 【212, 483】 ②95, 022 【97, 354】	・安全でおいしい学校給食の充実を図 るとともに、学校給食の適正な管 理、運営を図る。	①小学校給食事業 ・町立小学校手指消毒用電動消毒液噴霧器購入設置業務 ・西小学校等食器消毒保管庫購入設置業務(西小・北小) ・南小学校等給食備品購入設置業務(南小:ガス回転窯・冷凍庫) ・東小学校検食保管用冷凍庫購入設置業務 ・給食費を8月から3月まで無償化実施 ・給食食材費高騰に対する補助 ②中学校給食事業 ・町立中学校手指消毒用電動消毒液噴霧器購入設置業務 ・西小学校等食器消毒保管庫購入設置業務(北中) ・南小学校等給食備品購入設置業務(熊中:牛乳保冷庫) ・給食費を8月から3月まで無償化実施 ・給食食材費高騰に対する補助

(10)生涯学習

	事業名(所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
39	生涯学習推進事業(生涯学習推進課)	864 [1,030]	・第4次生涯学習推進計画改定版の策 定に伴い、生涯学習活動率の低い、 20~50歳代向けの講座を開催する。 また、かむかむプラザの施設を利用 し、料理講座など内容の充実を図る。	○熊取ゆうゆう大学 ・講座内容 輝く世代向け講座、はつらつ世代講座、家族ふれ愛講座、ざっくばらんに親育ちサロン、ベビーマッサージ講座、地域活動入門講座、ジュニアチャレンジ講座(チャレンジキャンプ、サマーキャンプちびっこキャンプ、英語村、科学実験教室)、人とゆたかにつながる講座 ・実施場所 すまいるズ 煉瓦館、かむかむプラザなど (内、料理教室利用5回文化創造室 B 2回) ・開催回数 26回 ・参加者数 延べ647人

4.0	四事始定当市兴	F/ 0F0	ナナデノリの性却加上レーフ操化ナ	○□書なび桝汁笠の唯\
40	図書館運営事業	-	・まちづくりの情報拠点として機能する。	
	(図書館)	[57, 323]	るよう、新鮮な資料や地域資料等を	【図書】一般書 4,218 冊 児童書 2,954 冊
			幅広く収集するとともに、住民の課	【視聴覚資料】音楽CD67 点
			題解決に役立つ情報の提供に取り組	【逐次刊行物】雑誌 127 誌 新聞 9 紙
			む。	○住民への情報提供や貸出につながるような様々な資料の展示 326 回 (うち地域
				(行政含む)と連携した展示 88 回)
				○熊取電子図書館(R4導入)の運用
				コンテンツ数:約 33,500 点
				利用者数:1,258人
				貸出数:4,323 点
41	図書館施設管理事業	24,757	・安全・快適に施設が利用できるよう、	○空調設備機器修繕(ガス閉止弁取替、自動制御器老朽化部品交換)
	(図書館)	[26,313]	適切な維持管理に努める。	○【新規】熊取町立熊取図書館 ZEB 化実現可能性調査
				○電話交換システム更新
42	図書館ふれあい事業	403	・住民の自主的な学習、文化活動を支	○【拡充】図書館開館 30 周年記念事業
	(図書館)	[433]	援するため、多様な学習機会を提供	・としょフェス
			し、会議室やホールの活用を推進す	おはなしお楽しみ会、家庭菜園のススメ(まちサロン)、タピオ体操、ワ
			るとともに、子どもの育ちを支援す	ークショップ「しゅうり工房」「レシート芯でブックスタンドを作ろう」、キ
			る。	ッズマジシャンによるマジックショー(住民提案協働事業「エンタメ
				KUMATORI」)、手話コーラスなど
				開催日 :令和6年11月4日(祝・月)
				参加人数:延479人
				連携先 :熊取文庫連絡協議会、くまとり読書友の会ほか計 27 団体
				・講演会
				「中盛彬版・泉州の文化遺産『かりそめのひとりごと』の和歌と漢詩」
				開催日 :令和6年11月9日(土)
				参加人数:51人
				共催:くまとり読書友の会
				・子育て講演会「絵本の楽しさを子どもたちに~子どもと一緒に絵本の時間」
				開催日 :令和7年1月25日(土)
				参加人数:57人
				大催 :生涯学習推進課、NPO法人くまとり子育ちWA・輪・和、NPO法
				人地域支援センターくまとりロンド、NPO 法人ホームビジット
				とんとん、熊取文庫連絡協議会
				・文化講演会「台湾原住民族と文化観光」
				人 10 時次云 ログが に 八状 C 入 10 観光]

	I I	T		
				開催日 :令和7年3月23日(日)
				参加人数:60人
				共催 :大阪観光大学、くまとり読書友の会
				○まちサロン、まちセミナー
				・「家庭菜園のススメ」
				開催日:令和6年4月21日(日)他3日
				参加人数:延134人
				大催:くまとりこもれび菜園、株式会社 HITONOMA
				・まちセミナー×住民提案協働事業くまとり新規就農塾「ちょこっと農業セミ
				ナー」
				開催日 :令和6年7月21日(日)、9月29日(日)
				参加人数:延22人
				共催 : くまとりこもれび菜園、株式会社 HITONOMA
				・連続講座「40代から考えるセカンドキャリア」
				開催日 :令和6年5月25日(土)他6日
				参加人数:延70人
				共催 :株式会社 HITONOMA
				│ │○いろいろなことばのえほんのひろば&JICA 関西パネル展「万博で世界のみん)
				なにこんにちは!」
				・日本語以外の言葉の絵本を並べた「えほんのひろば」の開催
				・いろいろなことばの絵本の読み聞かせ会
				・世界の民族衣装体験
				開催日 :令和6年9月28日(土)
				参加人数:延221人
				・展示「万博で世界のみんなにこんにちは!」
				展示期間:令和6年9月27日~ 0月30日
				連携先:子育て支援課、JICA 関西、大阪観光大学、ChatterBox
43	読書活動推進事業	350	・子どもの読書活動を推進するととも	○ブックスタートの実施(毎月乳幼児4か月児健診時)
	(図書館)	[361]	に、子育て支援事業を行う住民等へ	195 人にブックスタートパックを手渡す
			の支援を行う。	○第 2 回図書館を使った調べる学習コンクール開催
				応募人数 344 人
				〇ブックガイド「ほんのもり」(低・中・高学年、中学生向け4種類、学校司書と協

	同発行)作成。全校児童・生徒に配布。
	○研修会「本があれば大丈夫?~大人と子どもへのアプローチ~」
	開催日 :令和7年 月24日(金)
	参加人数:60人
	共催 :生涯学習推進課、NPO 法人くまとり子育ち WA・輪・和、NPO 法人地
	域支援センターくまとりロンド、NPO 法人ホームビジットとんとん、
	熊取文庫連絡協議会

(II)文化・芸術

	事業名 (所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
44	文化ホール運営事業 (生涯学習推進課)	38, 426 [49, 554]	・優れた文化芸術公演を行うとともに、住民の日ごろの活動成果を発表する機会や場の提供を行い、町民文化の活性化を図る。	·音楽公演(II 公演)

		I		いてたいいも がく ボーン・・・ ココカー・ナハ 芸! よ
				お手伝いいただくボランティアスタッフを公募した。
				・登録者 20人(令和7年3月末現在)
				○【拡充】チケット販売委託
				・遠方の方でも購入しやすいよう、チケットの一部販売を委託し、利便性の
				向上を図った。
				・チケット販売枚数 434/1,974 枚(対象 12 公演)
				※(委託販売数/総販売数)
				○【新規】キテーネホール公式SNSの開設
				・キテーネホールの公演情報などを広く広報するため、Instagram、Xの公式
				ページを開設し、公演情報等を発信した。
				○季刊情報誌「きてキテーネ」の発刊
				・キテーネホールの公演情報を掲載した情報誌を年4回発刊した。
				・【拡充】キテーネホールを使用して行う一般利用者による公演情報も新たに
				掲載を開始した。
				〇キテーネ友の会
				- ・登録者 1,068 人 ※令和7年3月末時点
				○【新規】アーティスバンク制度の運用開始
				○【初枕】)
				用した公演事業等を実施した。
				・登録者 21 組
				・利用件数 2件
				○和太鼓体験講座
				・開催日 令和6年6月~令和7年3月 9回
				・参加者 53人
				○熊取吹奏楽団の活動支援
				・指導者 2 名の派遣 のべ 76 回
45	公民館運営事業	14, 297	・各種講座事業を実施し、住民の教養	○公民館講座(熊取ゆうゆう大学)事業
	(生涯学習推進課)	[17,779]	の向上、健康の増進、情操の純化を	料理講座(2 講座)、IT 講座(2 講座)、子ども向け講座(9 講座)、教養講座
			図る。 また町民文化祭を開催し、	(12 講座)、親子向け講座(3 講座)、資格取得対策講座(2 講座)
			日頃の活動の成果を発表する機	計 30 講座
			会を提供する。	・実施場所 かむかむプラザ
				・開催回数 113 回
				・参加者数 延べ 1,123 人

				・利用者数 4,853 人
				(小学生 192、中学生 778、高校生 2,856、 大学生 506、一般 521)
				○町民文化祭
				・開催日 令和6年II月2日(土)、3日(日)
				・来場者 I,497 人(プログラム配付数)
				・出品者 舞台発表 23 組 25 I 人
				作品展 42 組 323 点
				模擬店 7組 112人
				体験コーナー 2組 33人
46	文化財保護事業	844	・町内文化財の保存と活用を図る。	○【新規】日本遺産「葛城修験」の認定と普及啓発
	(生涯学習推進課)	[1,114]		令和6年6月2 日に本町所在の「降井家住宅」が日本遺産「葛城修験」の
				構成文化財の一つとして文化庁により追加認定を受けた。日本遺産認定に伴
				い、当該遺産の構成文化財が所在する地方自治体等で構成される、「葛城修験
				日本遺産活用推進協議会」に参画し、当協会の事業として、パンフレットの
				更新を行い、各所に配付され周知を図った。認定されたことを記念し、次の
				とおりイベントを開催した。
				■葛城修験追加認定合同報告会(貝塚市・泉南市)
				・開催日 令和6年10月26日
				・参加者 77 人
				■降井家書院一般公開(葛城修験の紹介パネル展)
				・開催日 令和6年11月2日、3日
				・来場者 84 人
				■葛城修験写真パネル展
				・開催期間 令和7年1月11日~26日
				・来場者 1,621 人
				■葛城修験講演会
				・開催日 令和7年1月18日
				・参加者 81 人
				○町内重要文化財の一般公開
				・開催日 令和6年11月2日、3日
				・来場者 中家住宅 681人
				降井家書院 84 人(再掲)
				来迎寺本堂 中止

47	中家住宅運営事業	200	・各種文化事業を行い、住民の文化の	○中家手づくりコンサート
	(生涯学習推進課)	[510]	活性化を図る。	·開催日 令和 6 年 7 月 20 日
				・来場者 80 人
				○くまとりドキドキ博物館(補助事業)
				・開催日 令和 6 年 I I 月 2 日、3 日
				・内 容 降井家文化財案内、山野草教室、藍染体験、茶会、縁日
				· 参加者 500 人
				・主 管 くまとりドキドキ博物館実行委員会
				○くまとりドキドキ博物館桜まつり(補助事業)
				・開催日 令和7年3月29日
				 ・内 容 蕎麦打ち実演販売、中家住宅解説、藍染作品販売、茶会、縁日、
				コンテナガーデン教室
				・参加者 324 人
				・主 管 くまとりドキドキ博物館実行委員会
48	熊取交流センター	468	・歴史資料の展示や各種文化事業を行	○煉瓦館企画展
	運営事業	[770]	い、住民の文化の活性化を図る。	・開催日 令和7年 月 日~26日
	(生涯学習推進課)			・内容 日本遺産葛城修験写真パネル展(再掲)
				○交流ホールコンサート vol.33
				・開催日 令和 6 年 9 月 29 日
				· 来場者 86 人
				○くまとりイルミネーションナイトの実施
				・実施期間 令和6年12月1日~25日
				・煉瓦館をイルミネーションライトで飾り付けたほか、保育所作品展を実施
				・来場者 3,307 人
				○クリスマスコンサート
				・開催日 令和 6 年 I2 月 22 日
				・来場者 90人
				○藍染め体験事業
				・実施期間 令和6年6月~11月
				・体験講座 49 人(10 講座)
				・一般体験 32 人

大綱3 だれもがいつまでも健康でいきいきと活躍できるまちをめざします

(12) 健康・長寿

	事業名 (所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
49	タピオステーショ	8,170	・高齢者を年齢や心身の状況等によっ	○住民運営の通いの場「タピオステーション」の立ち上げ
	ン等推進事業	[11,752]	て分け隔てることなく、住民主体の	■立ち上げ実績
	(健康・いきいき		通いの場が継続的に拡大していく	・R6 末時点 30 カ所立ち上げ(H27:I カ所、H28:2 カ所、H29:I0 カ所、
	高齢課)	一般会計	ような地域づくりを推進するとと	H30:7 力所、R1:4 力所、R4:2 力所、R5:2 力所、R6:2 力所)
		1,471	もに、地域においてリハビリテーシ	■継続支援内容
		[3, 269]	ョン専門職等を活かした自立支援	・専門職や「タピオステーション応援団」の参画のコーディネート(専門
			に資する取り組みを推進し、要介護	職派遣(95 件)、(よしもと若手芸人の派遣(17 カ所)、町内大学の学生
		介護保険	状態等となることの予防を推進す	(12 カ所))の参画のコーディネート、効果測定のための体力測定(30
		特別会計	る。	カ所)を実施。
		6,699		・効果測定のための体力測定実施(30 カ所)
		[8, 483])	・タピオステーション等運営支援補助金(21 地区)
50	高齢者保健事業・	4,083	・後期高齢者医療保険加入者を対象	○高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施
	介護予防一体的実	[4, 260]	に、集団健診の結果による生活習慣	次の業務へ専門職を配置
	施事業		病等重症化予防保健指導と、「フレ	■高齢者に対する個別的支援
	(健康・いきいき		イルチェック」および「フレイル相	・生活習慣病等重症化予防
	高齢課)		談」を実施し、運動・栄養・歯科な	(受診勧奨対象者数:53 名、受診確認者数:51 名)
			ど専門職との関わりの充実や必要	■通いの場等への積極的な関与
			な支援につなげる。	・健診時、体組成計及び質問票でのフレイルチェック
				(実施数:1,581 人、フレイル相談者数:246 人)
				・健診後、フレイル該当者にフォロー事業を実施
				(栄養:14 人、運動+栄養:34 人)
				・タピオステーションでのフレイルチェックと健康教育を実施(体組成測
				定と栄養指導、体力測定)
				(実施者数:体組成測定と栄養指導 162 人、体力測定 354 人)

51	DASH プロジェクト 推進事業 (健康・いきいき 高齢課)	[307]	・住民の健康増進及び本町の活性化を 図るため、大阪体育大学との協働に より、『"熊取町×大阪体育大学" DASH プロジェクト』を実施する。	 ○フレイル予防マスター講座の開催 ・タピオステーションでの体力測定ボランティアをはじめとする健康づくりボランティアの担い手を育成するためにフレイル予防マスター講座(5講座+健康づくりボランティアイベント体験 回)を開催。 ・本講座受講者の内、大阪体育大学主催の「体力若返り講座」受講者へ参加費の一部を助成。
				【実施内容】 ・フレイル予防マスター講座(6日間コース) 参加者:延べ 94 人 ・健康づくり推進ボランティア育成助成金 助成者:3 名
52	子ども等予防接種 事業 (子育て支援課)	[115, 196]	・感染症及びまん延を予防する。	○風しんワクチン等接種費用助成事業の実施 ・対象者 風しん抗体検査の結果、抗体を保有していないと判定された人のうち、妊娠を希望する女性の配偶者・同居者、妊婦の配偶者・同居者・助成者数 48 人 ○風しんの追加的対策(第5期定期接種) ・抗体検査実施人数:201 人、予防接種実施人数:36 人 ・勧奨通知:3,356 人 ○HPV(ヒトパピローマウイルス)予防接種の積極的勧奨 ・対象者 定期接種対象(H23 年生まれ、中 1 相当女子)202 人、 (H25 年生まれ、新小 6 相当女子)172 人※小 5 年度末に送付キャッチアップ接種対象(H19 年生まれ、高 2 相当女子)166 人 再勧奨(定期接種対象 H20~22 年生まれ)527 人 再勧奨(キャッチアップ接種対象 H9~18 年生まれ)1,468 人

(13) 保健・医療

	事業名(所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
53	健康増進事業	48,526	・健康増進法に基づき、健康寿命の延	○健康増進法第8条に基づく「市町村健康増進計画」、食育基本法第 18 条に基
	(健康・いきいき	[53,661]	伸を目的に、健康教育、健康相談・	づく「市町村食育推進計画」および自殺対策基本法第 13 条に基づく「市町村
	高齢課)		各種検診を実施し、生活習慣病予	自殺対策計画」を一体的に策定した第4次健康くまとり 21(健康増進・食育
			防、栄養改善、受動喫煙防止などを	推進・自殺対策)策定(計画期間:令和7年度から令和 12 年度までの6年間)
			行う。	に係る調査業務及び計画策定等業務

				・契約期間:令和6年5月1日~令和7年3月31日まで
				・受託者:株式会社ぎょうせい関西支社
				・契約金額:7,810,000 円
				○がん予防重点教育及びがん検診実施のための指針に基づき、40歳以上(子宮
				がんは 20 歳以上)の住民を対象にがん検診を実施。
				・胃がん検診受診率【50~69 歳】:5.6%
				・大腸がん検診受診率【40~69 歳】:5.0%
				・肺がん検診受診率【40~69 歳】:4.7%
				・乳がん検診受診率【40~69 歳】:17.2%
				・子宮がん検診受診率【20~69 歳】:20.5%
				※受診率は、がん検診実施のための指針に基づいた算定対象年齢を用いた
54	高齢者予防接種事	52,542	・B 類疾病 (高齢者のインフルエンザ・	○【新規】新型コロナウイルスワクチン接種
	業	[66,027]	肺炎球菌・新型コロナウイルス)に	令和 6 年度より、新型コロナウイルス感染症が予防接種法の B 類疾病に位
	(健康・いきいき		ついて、予防接種法に基づき、主に	置付けられたことにより、定期予防接種として実施。
	高齢課)		個人の発症予防や重症化予防を目	・接種率:15.3%
			的に定期接種として実施する。	
				○高齢者肺炎球菌
				令和 6 年度より、経過措置終了により、対象者が 65・70・75・80・85・
				90・95・100 歳の者から接種当日 65 歳の者となった。
				・接種率:16.0%

(14) 運動・スポーツ

	事業名(所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
55	①社会体育推進事業 ②体育施設維持管理事業 ③体育施設維持管理事業(明許繰越) (生涯学習推進課)	①113, 375 [113, 918] ②2, 463 [182, 342] ③24, 739 [31, 882]	・活動環境の整備として引き続き指定 管理者による管理運営を行うなど、 住民サービスの向上と経費の縮減 を図る。	 ○総合体育館等指定管理業務の委託(随意選定による) ・委託期間 令和6年4月1日~令和7年3月31日(1年間) ・委託施設 総合体育館、町民グラウンド、町民グラウンド内テニスコート ○町民グラウンドテニスコート修繕業務 906,400円 ○総合体育館整備工事設計業務 24,739,000円
56	社会体育推進事業 (生涯学習推進課)	113,375 [113,918]	・住民ニーズに即応した地域スポーツ 行政の充実を図る。	○指定管理者によるスポーツ教室等の実施 62教室 延べ35,056人

			・「くまとりスポーツコミッションの	○第25回くまとり太極拳フェスティバルの開催 延べ264人
			活動支援を行う。	○スポーツフェスティバルの開催 延べ800人
			・スポーツへの参加意欲を高める機会	○第3回くまとり武道祭開催 延べ100人
			を創出する。	○「スポーツエアロビック 2024 大阪オープン」の開催
				・開催日 令和6年7月27日、28日
57	町民総合体育大会	2,329	・住民の健康増進とスポーツ振興を推	○「町民総合体育大会」の開催(Ⅰ7種目) 延べⅠ,500人
	運営事業	[2, 392]	進するとともに、住民相互の親睦に	○くまとりスポーツフェスティバル 延べ800人
	(生涯学習推進課)		寄与する。	
58	くまとりロードレ	3,400	・住民のスポーツ振興と健康づくりの	○【拡充】「第35回くまとりロードレース」の開催
	- ス事業	[3,400]	促進に寄与するとともに、広域的な	令和7年3月2日 I,057人(I0km、5km、3km、I.8km ファミリーの部)
	(生涯学習推進課)		交流機会を提供する。	3km:参加対象者を小学4年生から大人までに拡大
				I.8km ファミリーの部:距離短縮
59	学校部活動地域連	10	・町内スポーツ団体等と連携し、課題	○【新規】部活動体験教室の実施
	携事業	[214]	を解決しながら中学校部活動の地域	・卓球部体験教室 参加者 50人
	(生涯学習推進課)		展開を進めていく。	※体験教室参加者数は、3中学校の延べ人数。

(15)高齢者福祉

	事業名	決算額		
	(所管課)	【予算現額】	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
		(千円)		
60	老人憩の家維持管	18,424	・高齢者に対し教養の向上やレクリエ	○【新規】老人憩の家併設地区集会所の耐震化
	理事業	[18,501]	ーション等のための場を提供しも	老人憩の家併設地区集会所について、成合区と調整のうえ、長寿命化工事
	(健康・いきいき高		って高齢者の心身の健康の増進を	を実施した。
	齢課)		図ることを目的とする老人憩の家	・老人憩の家改修事業負担金 11,177,012円
			の適正な維持管理を行う	
61	①老人福祉センタ	①99,293	・老人に対して健康増進、教養の向上	○【新規】熊取町立老人福祉センター整備工事
	一維持管理事業	[115,000	及びレクリエーションのための便	・契約期間 令和6年3月28日~令和6年11月15日
	(明許繰越)]	宜を総合的に供与するこれまでの	・受託者 株式会社阪南工務店
	②老人福祉センタ	2 2,593	老人福祉センター機能に加え、地域	·契約金額 98,236,600 円
	一維持管理事業	[4,893]	共生社会実現のため住民の誰もが	○【新規】老人福祉センター指定管理業務の委託
	(健康・いきいき		集える施設として適切に維持管理	・委託期間 令和6年4月1日~令和11年3月31日(5年間)
	高齢課)		を行う。	・受託者 熊取町社会福祉協議会
				· 令和 6 年度指定管理委託料 1,340,851 円
				○老人福祉センター用備品の購入 1,251,800円

62 介護予防・生活支援サービス事業 (介護保険課)	
(介護保険課)	_
・現行相当サービス ○通所型サービス 2,000 件 ・緩和型サービス A ・現行相当:1,230 件 ・緩和型 A:770 件 ・通所型サービス C ○ふれあい元気教室(通所型サービス C) ・一般会計 ・現行相当サービス	
77,662 ・緩和型サービス A ・現行相当:1,230 件 ・緩和型 A:770 件	_
【84,617】 ・通所型サービス C	_
一般会計 〇訪問型サービス事業 ・短期集中予防型訪問サービスや教室に携わる専門職及びケアマネジャ 479 ・現行相当サービス 自立支援型地域ケア会議を組み合わせ介護予防・自立支援として質	_
479 ・現行相当サービス 自立支援型地域ケア会議を組み合わせ介護予防・自立支援として	_
	2 4
	・他した。
・訪問型サービス C同行訪問実施件数:40 人	
○介護予防ケアマネジメント ・【新規】インセンティブ付与	
ふれあい元気教室の利用にて、元気な高齢者を増やすことで、介	
の抑制を目的としている。教室利用者で、介護保険サービス利用	のない者
を対象に、教室修了の3か月後にケアマネジャーが生活機能評価で	実施し、
その評価に対するインセンティブ 500 単位 (5,000 円相当) を付与	する仕組
みを創設。	
63 一般介護予防事業 12,010 ・要介護・要支援状態にならないよう ○みまもりアンケート	
(介護保険課) 【14,294】 支援する。 ・地域の実情に応じ情報を活用するため、一人暮らしや閉じこもり	等の何ら
(健康・いきいき かの支援を要する者を早期把握し、見守り支援や介護予防活動等	の必要な
高齢課) 支援を行う。令和6年度の対象地域:北小学校区	
・対象者:①65 歳以上のひとり暮らし高齢者 455 人	
②75 歳以上の高齢者 1,056 人	
・アンケート対象者:1,512 人	
・回収率 76.4%	
・アンケートの結果により総合事業案内:502 人	
・地域包括支援センターへの情報提供者数:27 人	
64 包括的支援事業 55,656 ・医療と介護の連携を強化し「地域包 ○地域包括支援センター業務委託	
(介護保険課) 【62,991】 括ケアシステム」の構築を図る。 ・地域包括ケアシステムの中核を担う地域包括支援センターの機能	進化を図
るとともに、事業評価による事業の質の向上を行った。	
18,498 ○在宅医療・介護連携の推進	
【25,598】 ・熊取町医療介護ネットワーク連絡会(ひまわりネット)の開催	
- 一般会計 年4回/うち1回研修会 会員数:182人	
37, 158 ・連絡会の取組内容:ACP ツール作成・普及啓発	
[37, 393]	

	TIM A 0
	・研修会のテーマ
	「知ろう!語ろう!考えよう!これからの生き方と人生会議
	(ACP)」及び事業所取組み発表会及びなんでも相談会
	参加人数:住民 38 人 専門職 31 人 (19 事業所)
	・医療介護ネットワーク検討委員会の開催(年2回:7/30 1/21)
	○認知症施策の推進
	・認知症施策検討委員会の開催(年 回:2/27)
	・徘徊高齢者等 SOS ネットワーク支援事業の実施
	事前登録者数 42 人 協力者、協力機関 166 件(R7.3 末現在)
	·【新規】見守り QR コードシール
	登録者に持ち物や衣服、靴などにつけることができる QR コードを配布し行
	方不明者の早期発見につなげる「見守り QR コードシール」の配布 R6:29 枚
	・認知症カフェ(通称ひまわりカフェ)の実施 6回
	カフェに取り組む団体数 6団体
	・認知症初期集中支援チームの活動
	相談支援件数:32 件 チーム員会議:11 回
	・認知症チェックシステム利用実績(令和3年度から導入)
	家族用 1,588 人 本人用 1,602 人
	・【新規】チームオレンジの結成
	チームオレンジとは、認知症のある方とボランティアをつなぐ仕組みのこ
	とで、R6 年 12 月にボランティアグループを結成した。R7 年度も引き続き
	定例的に集まり、活動していく。
	〇見守りネットワーク協力事業者:49 件(R7.3 月現在)
	○生活支援体制整備事業の充実
	・生活支援・介護予防サービス協議体の開催(1回:3/4)
	・買い物支援アンケートの実施(住民向け、支援者向け)
	・生活支援コーディネーター連絡会の設置

(16) 障がい者福祉

	事業名 (所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
65	障がい者自立支援	1,071,373	・障害者総合支援法に基づく障がい福	○自立支援給付事業
	給付費事業	[1,074,466]	祉サービスの提供を行う。	・介護訓練等給付費:実利用人数 378 人
	(障がい福祉課)			・身体障がい者(児)補装具購入助成金:実利用人数 65 人
				・自立支援医療費 実利用人数:更生医療 2 人
				育成医療 9 人
				療養介護 2 人
66	障がい者地域生活	52,900	・障害者総合支援法に基づく市町村地	○地域生活支援事業実施
	支援事業	[61,897]	域生活支援事業を実施する。	・障害者自立支援協議会開催 2回
	(障がい福祉課)			・福祉タクシー助成事業 タクシー券交付 実利用人数 262人
				・意思疎通支援事業 派遣回数 33 回(手話 33 回、要約筆記 0 回)
				・地域活動支援センター事業 実利用人数 20人
				・訪問入浴サービス助成金 実利用人数 I人
				・身体障がい者用自動車改造助成金 0人
				・日常生活支援用具購入費等助成金 実利用人数 105 人
				·【拡充】移動支援給付費 実利用人数 76 人
				下肢機能障がい、体幹機能障がい、運動機能障がい(移動機能障がい)で
				Ⅰ~2級の身体障がい者手帳所持者を対象者として追加し、外出支援の充
				実を図った。
				·日中一時支援給付費 実利用人数 9人
				・障がい者自動車運転免許取得助成金 5人
67	児童発達支援事業	340, 360	・児童福祉法に基づく障がい児通所支	○障がい児通所給付事業実施
	(障がい福祉課)	[361,778]	援サービスの提供を行う。	・児童発達支援事業 実利用人数 32 人
				・放課後等デイサービス 実利用人数 138 人
				・保育所等訪問支援 実利用人数 13 人
				○軽度難聴児への補聴器購入等助成実利用人数 2人

(| 7) 地域福祉・社会保障

	事業名	決算額		
	(所管課)	【予算現額】	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
		(千円)		
68	①徴収事業	① 4,176	・保険料の収納体制の整備や医療費の	①徴収事業
	②保健衛生普及事業	[4,352]	適正化の取り組みを推進する。	○キャッシュカードを利用した口座振替受付サービスの実施
	③医療費適正化事業	2 16,664		申込件数 331件 (全口振申込件数の69.2%)
	(国民健康保険事	[26, 926]		○納付コールセンターを活用した現年度未納者に対する電話・文書催告の実施
	業特別会計)	③ 627		納付勧奨実施件数 I,580件
	(保険年金課)	[1,034]		○コンビニ収納の実施
				納付件数 9,243件 (全納付件数の19.40%)
				○スマートフォンアプリ収納の実施
				納付件数 1,626件
				○令和6年度徴収率 現年度分94.25%、滞納繰越分20.75%
				②保健衛生普及事業
				○国民健康保険被保険者健康づくり推進奨励事業(めざせ!がっちり健幸)の 実施
				天心 ・「健幸で始めま賞」受賞者数 19人
				・「健幸でがっちり賞」受賞者世帯 28世帯
				- ペー・ペップグ員」交貨信告は、200mm - ・「スマホdeドック」受検者数、30人
				③医療費適正化事業
				○医療費通知の実施
				年 6 回送付 計25,728件
				○ジェネリック医薬品差額通知の実施
				年3回送付 計741件
				○ジェネリック医薬品希望カードの配布
				6,500枚購入 納付済額のお知らせ同封

69	①重度障がい者医	<u></u> 196, 926	・福祉的配慮が必要な方々の医療費の	○助成内容
	療費助成事業	[103,408]	自己負担額の一部を助成して経済	対象者に医療証を交付。 ヶ月に医療機関等 箇所につき 500 円までの負担
	②ひとり親家庭医	2 27, 732	的負担を軽減することで、健康の保	有(子ども・ひとり親家庭医療は月2日まで、処方箋による薬局での負担金
	療費助成事業	[33, 268]	持や福祉の増進を図る。	は不要)。助成を受けたのち、複数受診等で1ヶ月に支払った一部自己負担額
	③子ども医療費助	3191,870		の合計が 3,000 円(子ども・ひとり親家庭医療は 2,500 円)を超えた額の助
	成事業	[229, 114]		成有。
	(保険年金課)			①重度障害者医療費助成事業の実施
				医療証交付者数(R7.3.3I 現在) 75I 人
				②ひとり親医療費助成事業の実施
				医療証交付者数(R7.3.3I 現在) 808 人
				③子ども医療費助成事業の実施
				医療証交付者数(R7.3.31 現在) 6,460 人
70	未熟児養育医療給	343	・福祉的配慮が必要な方々の医療費の	○未熟児養育医療事務の実施
	付事業	[1,788]	自己負担額の一部を助成して経済	・平成 25 年度から権限移譲により実施
	(保険年金課)		的負担を軽減することで、健康の保	・対象者に医療券を交付。医療費は町が医療機関(国保連等経由)に支払い、
			持や福祉の増進を図る。	後日自己負担額を徴収。
				・医療券交付者数(R7.3.3 現在) 人 ※令和 6 年度給付実績は 人
71	地域共生社会推進	21,451	· 熊取町第5次地域福祉計画・熊取町	○地域共生社会の実現に向けた重層的支援体制整備事業の実施
	事業	[25,505]	第5次地域福祉活動計画に基づき、	・地域の相談受け止め・地域づくり事業
	(生活福祉課)		社会福祉協議会と連携し、計画の実	委託先である熊取町社会福祉協議会に2名、地域包括支援センターやさか
			行に取り組む。	に1名、地域づくり支援員を配置。
				地区福祉委員会による、いきいきサロンやタピオステーション等を活用し
				た地域の情報収集をはじめ、地域課題を抽出し、地域で解決できる環境の
				整備により助け合える地域づくりを強化する事業を実施。
				・多機関の協働による包括的支援体制構築事業
				相談支援包括化推進員を2名配置。
				地域から抽出される課題や問題の解決に向けて多機関との調整やコーディ
				ネートを行った。

大綱4 住みたい、住み続けたい、いつか帰りたいまちをめざします

(18) 市街地整備

	事業名(所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
72	熊取駅西整備事業	_	・熊取駅西側において、大阪府が実施	○主要地方道泉佐野打田線歩道整備事業への業務支援
	(道路公園課)	[-]	する「主要地方道泉佐野打田線」の	・事業用地取得に係る被補償者に対する交渉・協議等
			歩道整備事業への業務支援として、	
			泉佐野市と連携を図りながら事業用	
			地取得を行う。	

(19) 道路・交通

	事業名	決算額		
	(所管課)	【予算現額】	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
		(千円)		
73	都市計画道路整備	_	・広域幹線道路である大阪府都市計画	○事業推進及び事業化のための要望活動の実施
	促進事業	[33]	道路の整備促進を図るため、各事業	・大阪岸和田南海線の事業推進
	(道路公園課)		の推進及び早期事業化に向け国・府	・大阪外環状線の4車線化
			に対し強く要望を行うとともに、泉	・泉州山手線の事業化
			州山手線の整備促進のため貝塚市	
			と合同で七山地区の地籍調査を実	※大阪岸和田南海線の整備状況
			施する。	【第丨期事業区間】
				・電線共同溝整備工事、物件調査、用地買収の実施
				【第2期事業区間】
				・住吉川橋梁下部工事(右岸)、物件調査、用地買収の実施
				※泉州山手線の整備状況
				【本町整備促進支援状況】
				・令和4年度事業完了の地籍調査(七山北地区)の成果について、大阪
				府知事の認証を受け、法務局による登記事務も完了
74	道路維持事業	233, 172	・道路舗装修繕など、道路施設の適切	○「くまとりアドプト・ロード・プログラム」の実施
	(道路公園課)	[261,918]	な維持管理を実現する。	・道路の一定区間の清掃や緑化活動等を継続的に実施する団体の支援を実施
				○地域の魅力づくりプロジェクト〈熊取〉推進協議会への補助の実施
				・熊取駅周辺の緑化を行う緑化プロジェクトに対する経費の補助
				○「熊取町道路橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、老朽化対策を実施

				・平見橋橋梁修繕設計業務の実施
				○道路施設点検事業の実施
				・熊取駅東西自由通路(跨線部)の点検業務の実施
				・町道府住 号線横断歩道橋の点検業務の実施
				○道路舗装修繕事業の実施
				・「熊取町道路舗装修繕計画」に基づく優先順位により計画的に舗装修繕を実
				施 (車道 3,774 ㎡)
				・路面下空洞調査(7.2 km)を実施
				・令和6年度実施の路面下空洞調査にて判明した空洞のうち、早急に対応が
				必要な5箇所の空洞補修を実施
75	交通安全施設整備	17, 184	・交通安全施設の整備を行う。	○交通安全施設の設置(道路反射鏡・区画線等)
	事業	[19,400]		・道路反射鏡設置 基
	(道路公園課)			・区画線設置 4,020 m
				○通学路における路側帯のカラー化等
				·路側帯カラー化 848 m (276 ㎡)
				町道グリーンヒル北幹線 28m(II ㎡)
				町道グリーンヒル北環状線 91m(37㎡)
				町道グリーンヒル南環状線 281m(II2 m²)
				町道朝代和田大宮線 283m(72 m²)
				町道小垣内七山線 166m(45 m²)
76	町内循環バス運行	50,714	・町内の主要公共施設等と各地域を結	〇町内循環バスの運行
	事業	[53,991]	ぶバスの運行を行う。	・運行内容 全4コース(年末年始・祭礼(だんじり祭)の日のみ運休)
	(道路公園課)			平日 :第 便から第8便の運行
				土日祝:第2便から第7便の運行
				(5月~8月は第8便も運行)
				※令和6年度無償運行実施(エネルギー・食料品価格等の物価高騰対策)
				・乗車人数 102,905 人
				· 臨時運行 7 便 (7 日)

77	地域公共交通事業	7,543	・将来的にも持続可能な地域公共交通	○熊取町公共交通協議会(R5.2.3 設置)の開催
	(道路公園課)	[8, 167]	体系を構築するため、熊取町公共交	計5回開催 委員数 19 名
			通計画策定に向け、議論・協議を行	○令和6年度熊取町地域公共交通計画策定支援業務の実施
			う。	・熊取町における公共交通の目標を達成するために行う事業の設定・検証評
				価の検討や地域公共交通計画の取りまとめ及び協議会運営支援など
				○【新規】「熊取町地域公共交通計画」作成

(20) 下水道

	事業名 (所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
78	資本的収支 下水道建設事業 (下水道事業会 計) (下水道河川課)	501,103 [698,400]	 ・公共下水道事業未整備地区への主要管渠の延伸及び各戸への面整備を推進する。 ・国の交付金を活用し、下水道施設の点検・調査、修繕・改築を行い、施設全体の維持管理の最適化に努める。 	
79	収益的収支計画的 で持続可能な事業 運営 (下水道基本計 画) (下水道河川課)	592, 542 【585, 607】	・安定的な下水道事業を継続するため、経営の効率化・健全化を図る。	〇令和6年4月使用分より下水道使用料の改定を実施 (対前年度57,978千円増)

(21)公園・自然環境

	事業名 (所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
80	緑化対策事業 (道路公園課)	10,494 [12,400]	・永楽ダム周辺の桜の景観を次の世代 へと引き継ぐために、樹勢の衰えて	○永楽ダム周辺桜保全業務 ・永楽桜保全委託業務(R6-I)
			いる樹木の回復や、植替え、補植を 計画的に行う。	桜が植えられている箇所の雑木の伐採及び桜の植栽(30 本)を実施
81	公園整備事業(道路公園課)	38, 299 [40, 878]	・まちなかの公園の施設更新整備を行う。	○「熊取町公園施設長寿命化計画」に基づき、奥山雨山自然公園の施設更新 ・奥山雨山自然公園施設更新工事(R6-I) 奥山雨山自然公園の階段の更新 ※社会資本整備総合交付金 15,000 千円を活用 ・奥山雨山自然公園施設更新工事(R6-2) 奥山雨山自然公園のサイン(8基)の更新
82	公園維持管理事業(道路公園課)		・都市公園の適切な維持管理を行う。	○永楽ゆめの森公園の指定管理者による管理運営 指定管理者:株式会社ハウスビルシステム 指定期間:令和3年4月1日~令和8年3月31日 ○都市公園施設の更新及び修繕工事を実施 ・公園施設維持修繕工事(R6-1) 遊具修繕(49施設)を実施 ・公園施設維持修繕工事(R6-2) 一般施設修繕(5施設)を実施 ・公園照明灯更新工事(R6-1) 公園内(7公園)の照明灯についてLED化(21基)を実施 ※公園内の照明灯(137基)に対し5ヵ年(R3~R7)でLED化を図る。
83	町有林管理事業(道路公園課)	5,833 [13,330]	・森林の持つ多面的な機能を発揮する ため、町有林の保全を行う。	 ○町有林の保全業務 ・町有林ナラ枯れ防除業務(R6-I) 町有林(奥山雨山自然公園)のナラ枯れ被害木の伐倒並びに害虫駆除(39本)を実施 ※森林病害虫等防除事業補助金I,522千円を活用 ・町有林伐採業務(R6-I) 町有林(奥山雨山自然公園)の枯木伐採(71本)を実施 ※森林環境譲与税2,079千円を活用 【基金積立額:II,038千円(R7.3.31時点)】

(22) 住環境

	事業名	決算額		
	(所管課)	【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
84	公害対策事業	297	・水質、騒音等の環境監視を引き続き	〇町内3河川(見出川・住吉川・雨山川)の水質検査の実施
	(環境課)	[629]	行うとともに、各種の公害対策につ	・検査回数 年 4 回
			いて、公害が発生すれば大阪府と連	○環境騒音測定の実施
			携して問題解決に向けて取り組む。	【道路に面する地域:2カ所】
				・検査回数 年 回
				【一般地域(道路に面する地域以外の地域):17カ所】
				・検査回数 17カ所を3グループに分け、毎年1グループずつ1回
85	環境一般事務経費	3,460	・町内における環境保全のひとつとし	○飼い主のいない猫不妊去勢手術費用補助金
	(環境課)	[4, 168]	て行う飼い主のいない猫の不妊・去	補助実績 @5,000 円/頭×22 頭
			勢活動を支援するとともに、どうぶ	○どうぶつ基金さくらねこ無料不妊手術事業(行政枠)へ参加
			つ基金さくらねこ無料不妊手術事	・さくらねこ無料不妊手術チケットを活用し、地域猫を適切に管理する地域
			業(行政枠)へ参加し、地域猫活動	猫活動を支援した。 実績 地域猫の会 13 頭
			を行う登録団体への支援を行い、町	天順 地域畑の云 13 頭 ばら I頭
			内の野良猫頭数の抑制に取り組む。	○環境教育セミナー
			·第3期熊取町一般廃棄物処理基本計	R6.6.12~7.3 計 5 校 対象:町内小学 4 年生 399 名
			画やくまとりプラスチックごみゼ	○環境フェスティバル(来場者:1500 名)
			口宣言に基づき、廃棄物の減量化や	○熊取町エコプロジェクト
			海ごみゼロのための啓発・教育を実	【プラごみ削減施策】
			施する。	・ひまわりドーム、かむかむプラザ、永楽ゆめの森公園、各小学校に設置し
			・マイボトルの普及啓発及び食品ロス	たマイボトル用給水機を引き続き運用した。(各小学校:熱中症対策含む)
			の削減に取り組む。	【食品ロス削減施策】
				・お持ち帰りや小盛り対応協力可能な町内飲食店の登録制度(熊取町 mot+ECO 食べきり協力店制度)の継続 R6 末時点 29 店舗
				・長へさり励力店前度)の継続 NO 木時点 29 店舗 ・各公共施設窓口でフードドライブ窓口常設を継続
				各公共施設に設置の食品回収窓口(フードドライブ)で回収した食品をフ
				ードバンク、町内子ども食堂等へ寄付するなど、様々な取組みを実施した。
				R6 実績 61.7 kg
				○【拡充】特設サイト名:熊取×ゼロカーボンチャレンジ!
				公開日 :令和5年 2月4日 (以降随時更新中)
				脱炭素社会に向けた住民の行動変容や、町内事業者の脱炭素に係る取組みの
				促進につながる情報発信、及び、脱炭素に向けた取組み実績等の情報を一元

				化して発信し、町全体の脱炭素社会への意識の向上を図った。 R6 アクセス数 2647 件 令和 6 年度から新たに住民及び事業者の取組を募集、同サイトで情報発信 応募実績:IO件(住民)
86	町営斎場運営事業	34,032	・葬儀及び火葬に関する業務を支障な	○火葬の実施
	(環境課)	[35,878]	く遂行するため、補修計画等に基づ	・実施件数 440 件
			き、火葬炉等の補修を行い適正な管	○補修計画に基づく補修の実施
			理運営に努める。	・1 号炉の改修、2 号炉断熱扉昇降装置取替、高圧気中開閉器更新、
				案内看板板面補修
87	一般管理費	13,852	・熊取永楽墓苑の適切な維持管理を行	○墳墓の追加募集(使用許可書の発行)
	墓地基金積立金事業	[22, 962]	う。	・件数 2 墓
	(墓地事業特別会計) (環境課)			○熊取永楽墓苑の維持管理
	(垛塊酥)			・指定管理者による除草、清掃、修繕等
88	環境美化推進事業	3, 107	・大阪でいちばんきれいなまち「くま	○路上喫煙禁止区域の指定等
	(環境課)	[4,047]	とり」をめざして、地域住民との協	・平成25年10月にJR熊取駅前周辺、夢広場、町道熊取駅前線を、令和
			働により美化活動を推進する。	4年 2月に熊取駅西交通広場を路上喫煙禁止区域に指定。
				・路上喫煙禁止等の周知(啓発物品配布)
				・年間を通じて、職員、安全パトロール隊による、指導啓発、パトロールを
				実施。
				・路上喫煙禁止区域周知用路面シートの購入、貼付
				○自治会等による環境美化清掃活動の支援
				・環境美化強調月間を中心とした環境美化清掃活動を実施する自治会に、ご
				み袋(28,350枚)、軍手(II,884双)を配布。
				・住民の環境美化意識の醸成に繋げるために環境美化功労者に表彰状を贈呈。
				(5団体)
				○「第2次美しいまちづくり推進基本計画」及び「第Ⅰ期美しいまちづくり行
				動計画」により事業実施。

(23)循環型社会

	事業名 (所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要		e i	事業内容・成績	果及び実施状況	兒
89	環境センター運	364,737	・適切かつ効率的なごみ処理体制の整	○ごみ処理広域	化			
	営事業	[405,049]	備を行う。	■広域化に係	る会議等			
	(環境センター)			・新ごみ処	理施設整備	請運営事業者 選	選定委員会 21	回実施
				・ごみ処理	広域連携核	食討会 5回実施	施	
				・ごみ処理	広域連携機	食討会担当者会	会議 5回実施	
				・地元説明	会 5回実施	施		
				・環境施設	広域化調査	益特別委員会(熊取町議会)	I 回実施
				・令和7年				経費の負担に関する協定書
					締結(令和 6 年度分	•)	
				■広域化施設	整備に係る	5契約業務		
				・業務名	:新ごみタ	0.理施設整備 9	事業に係る施設	受整備基本設計策定及び環
					境影響部	P価等業務		
				契約期間	: 令和 3 年	三度~令和6年	丰度	
				契約業者	:株式会社	L建設技術研究	克所大阪事務所	f —
				・業務名	:新ごみ処	処理施設建設し	こ係る環境影響	譻評価事後調査業務
				契約期間	: 令和 6 年	E度~令和 16	年度	
							究所大阪事務所	•
				• • • • •				画決定支援業務委託
						度~令和7年		
				契約業者	:株式会社	上建設技術研究	它所大阪事務所	f
				■広域化施設	整備業務に	に伴う熊取町負	負担金	
				• 6, 148, 50	4 円(消費和	悦含む)		
				○ごみ処理量(排	般入量)		(単	位: †)
					可燃ごみ	資源ごみ	粗大ごみ	合計
				R4 年度	9,491	1,292	1,456	12, 239
				R5 年度	9, 177	1,260	1,326	11,763
				R6 年度	9,014	1,236	1,335	11,585

				○リサイクル品:	提供事業 平成	20 年度より事業	開始
					実施月	来場者数	譲渡点数
				R4 年度	11月		34
					II 月		- '
					II 月		35
				 ○長期維持補修:	計画に基づく修	· · ·	
						·· 式破砕機整備業	務
				・契約の相・	手方:荏原環境	ゼプラント(株)	
				履行期間	:令和6年6月	3日~令和6年	- 12月27日
				契約金額	: 24,200,000 P	円(税込)	
90	地球温暖化対策	2	・地球環境に配慮した行動が進められ	○第4次熊取町:	地球温暖化対策	(実行計画に基づ	く取組
	事業	[10]	るよう、地球温暖化対策実行計画に	地球温暖化対	策推進委員会及	び同作業部会の	開催年1回
	(環境課)		基づき、排出される温室効果ガスの	令和5年度	温室効果ガス排	出量実績の評価	i
			削減に引き続き取り組むとともに、	平成 25 年度	(計画基準年度)) 比 30.5%の削	減
			温暖化対策の普及促進を図る。	各推進員年間	行動計画の作成	及び中間自己評	- 価
				○太陽光発電設 ⁴	備導入可能性調		え、PPA 事業で可能性のある施設
				について検討			
						·学校、熊取中学	·校、
				熊取北中学校、		3 120 711 3	
91	ごみ収集事業	208, 286	・粗大ごみ・不燃ごみ回収の利便性の	○小型不燃ごみ		 ² 施	
	(環境課)	[223, 092]	向上を図る。	,	成 26 年度 4 月		
	(SIC SUBJES	1	・一般廃棄物の排出抑制や減量化、再				館)に置いて回収
			資源化の推進を図る。	・受付件数			
				(役場)17:	3 件、220 袋	(駅下) 224 件	キ、26 Ⅰ袋
				〇指定袋等取扱	所において回収	(3カ所)	
				・開始日 平	成 29 年 4 月 1 1	日	
				・受付件数	3件、3袋		
				○使用済み小型	家電の回収		
				・開始日 平	成 26 年 7 月 1 1	日	
				・町内公共施	設6カ所に回収	(ボックスを設置	
				·回収量 13'	72.6kg		

92	し尿処理事業	66, 259	・令和3年度から開始した泉佐野市田	〇令和3年4月 日事務委託開始
	(環境課)	[70,510]	尻町清掃施設組合へのし尿処理事	【R6 委託処理実績】
			務の委託を継続する。	・し尿 5,949.40 kl
				· 浄化槽汚泥 4,946.03 k l
				合計 10,895.43 k l

(24) 商工業・サービス業

	事業名 (所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
93	商工業振興事業 (産業振興課)	9,841 【10,549】	・商工会が実施する事業への支援を行い、地場産業の振興及び活性化を図る。	○商工会が実施する事業への支援の実施 ・農業祭との同時開催、わいわいフェアー(商工会わいわいフェアー実行委員会主催) 開催日:令和6年 2月 日 補助金:200,000円 ・熊取コロッケ販売促進への支援 店舗等販売実績 87,570 個
94	産業活性化基金事業(産業振興課)	9, 148 [28, 121]	・町内中小企業者の経営安定に資する ため、府の制度融資の斡旋や町融計を利用した方に対し信用保証を もに、新たなのを もに、新しての を補助する人を 支援し、 がでする人を 活性化する ため、 前業者 、中小企業者 、助事業を 実施する。	 ○産業活性化基金事業の実施 ①熊取ブランド創造支援事業 ・プランド施策等推進活動事業補助金:2件 1,000,000円 ・商品化促進支援事業補助金:1件 160,000円 ・販売力強化支援事業補助金:1件 500,000円 ②「くまとりやもん♪」販売促進事業 ・認定商品販売促進事業補助金:5件 394,200円 ・「熊取コロッケ」販売促進事業補助金:49件 2,429,900円 ・戦略作物栽培補助金:11件 196,800円 ③熊取ブランド・にぎわい創造支援事業 ・地域・産業活性化等イベント支援事業補助金:1件 570,000円 ④創業支援事業 ・町内遊休不動産を有効活用した開設支援補助金:1件 500,000円 ⑤農業事業者支援事業 ・農業用ハウス建設補助金:1件 3,000,000円 ⑤中小企業経営支援(信用保証料)事業 ・信用保証料補助金:1件 100,000円 ⑦中小企業経営支援(利子補給金)事業 ・小規模事業者経営改善資金融資(マル経)22件 296,600円

95	地域振興券事業	213,568	・物価高騰等により大きな影響を受け	○地域振興券の実績
, 0	(産業振興課)	[220, 076]		【第4弾】 ・使用期間:令和6年4月22日~令和6年8月31日 ・交付者数:42,975人 ・交付振興券総額:214,875,000円 ・換金振興券総額:210,408,500円
				・換金率:97.9%

(25)農林業

	事業名 (所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
96	農業振興事業 (産業振興課)	8,493 [10,031]	・地産地消の取り組みを推進する。	 ○品評会の実施、野菜出荷協議会等への助成 ・8月、 2月品評会 8月(2回:品評会、夏野菜市)、 2月(回:品評会) ○「第 3回熊取ふれあい農業祭」の開催 ・地元産農作物の良さを知っていただく機会を提供 ・わいわいフェアー等との合同抽選会の実施 ・収穫体験バスツアーの実施
			・農地の多面的な活用を図ることにより、農業に関する理解の高揚を図る。	・開催日 令和6年 2月 日 ・来場者数 約7,000人 〇町立5小学校における農業体験学習の実施(植え付けから収穫まで) 中央小学校「米」 北・東・南・西小学校「さつまいも」 〇町内 箇所レクリエーション農園の斡旋
			・有害鳥獣の防除を推進し、農作物の 生産性の向上を図る。	 ○アライグマ対策の実施 ・貸出捕獲檻 延べ40台 ・捕獲頭数 86頭 ○イノシシ対策の実施 ・鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業補助金を利用し熊取猟友会に捕獲依頼。 ・捕獲檻 47台(ほか、捕獲罠等) ・捕獲頭数 66頭
			・新規就農者を支援する。	 ○認定新規就農者への支援 ・経営が不安定な就農直後の所得の安定の確保を目的に、最長5年間、年間最大 50万円新規就農者2名 ,950,000円(1,200,000円× 名+750,000円× 名)

97	農業委員会運営	815	・地域農業の現状や課題、概ね 10 年	○【新規】地域計画	画、目標地図の策定
	事業	[1,093]	後を見据えた地域農業の将来の在	・策定地区数	7地区
	(産業振興課)	_ , _	り方などを取りまとめた計画を作	・策定面積	7 2. 9 ha
	(/== >		成し、持続可能な農業の振興を図	・対象農地数	1,750筆
			る。	·対象地権者数	4 2 4名

(26)観光・交流

	事業名 (所管課)	決算額 【 予算現額 】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
98	地域活性化事業(産業振興課)	19,471 【19,732】	・観光振興(にぎわいづくり)によるまちづくりの推進を行う。	○熊取町駅前観光案内所:駅下にぎわい館の運営 ・観光案内に加え、地場産野菜や「くまとりやもん」」等の物販や手荷物の一時預かり、携帯電話充電サービスなど利用者の利便性を高める取組みを実施した。とりわけ、物販については、ECサイトの運用や「大阪DCオープニングイベント」に参加し、特産品の展示・販売を行った。・令和6年度観光案内所利用実績 42,036人・観光協会運営補助:13,525,000円 ○堺市以南、9市4町の泉州地域一帯で連携したプロモーションの実施・(一社) KIX 泉州ツーリズムビューロへの補助金交付:1,469,000円 ○果樹農園支援事業 ・野外活動ふれあい広場近傍地にあるブルーベリー農園「和田山 BERRY PARK」のブルーベリー狩り用第Ⅰ・2農園の運営支援及び出荷用の第3農園の育成支援のために補助を行った。果樹農園支援事業補助金:4,172,492円・ブルーベリー狩りの利用実績 令和6年度:852人(一般利用(有料分)) ○くまとりやもん♪の認定 ・新規認定9品(うち5品ブルーベリー使用) ・令和6年度末時点認定品数62品(うち 24品ブルーベリー使用)

(27) 雇用・就労

	事業名(所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
99	地域就労支援事業 (産業振興課)	622 [680]	・勤労支援策として、就労機会の創出、 提供を行う。	○地域就労支援事業の実施・就労支援相談(月、水 午後 時~5時)・相談者数 17 人○就業資格取得支援助成金の実施・利用者 2人

大綱5 健全で安定した持続可能なまちをめざします

(28) 行財政運営

	事業名	決算額		
	(所管課)	【予算現額】	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
		(千円)		
100	くまとりふるさ	22, 253	・地場産品を中心とした謝礼品を贈呈	○寄附実績
	と応援寄附事業	[28, 266]	することにより、自主財源の確保を	・ふるさと納税寄附 1,211 件、45,483,000 円
	(企画財政経営課)		図る。	・企業及び団体寄附 7件、1,613,201円
				合計 1,218件、47,096,201円
101	地方創生推進事業	422	・熊取町まち・ひと・しごと創生総合	○【新規】第3期熊取町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定
	(企画財政経営課)	[2,883]	戦略の事業効果検証等を行うととも	○【新規】熊取町新たな地場産品創出等条例制定、熊取町新たな地場産品創出
			に、地方創生創生応援税制(企業版	等支援事業補助金交付要綱策定(令和7年1月1日施行)
			ふるさと納税)の活用や「#ふるさ	○企業版ふるさと納税寄附実績 5件、500,000円
			と納税 3.0」の推進により、地方創	
			生・財源確保を図る。	
102	転入促進事業	5, 104	・町内での3世代近居等のための住宅	○3世代近居等支援
	(企画財政経営課)	[8, 235]	取得を補助金により支援する。	・補助金交付実績:4,800,000 円(48 件(うち転入:23 件)×10 万円)
			・社宅等を所有又は賃借した法人に対	○社宅誘致支援
			して補助金により支援する。	・補助金交付実績:300,000 円(2戸×I5万円)
103	行政改革推進事業	87	・町の行財政改革推進に係る必要な助	○第4次行財政構造改革プラン「アクションプログラム」の令和5年度実績報
	(企画財政経営課)	[98]	言及び提言をいただくため、行政改	告
			革審議会を開催する。	○【拡充】令和5年度決算悪化や新たな財政需要により、『強力な行財政改革』
				の推進をはかるべく、「アクションプログラム」改革項目の見直し
104	電子計算システ		・法改正等にともなう電子計算システ	○【拡充】標準準拠システムへの移行
	ム整備事業	[101,767]	ムの開発・改修を行う。	・標準準拠システム移行に向けて、Fi†&Gap 作業を実施した。
	(情報政策課)			・ガバメントクラウド接続に必要な回線整備等を実施した。
		27,521		
		[7,521]		
		(明許繰越)		
105	電子計算システ	163, 155	・電子計算システムの適正な管理を行	○【拡充】行政手続きのオンライン化拡大
	ム管理事業	[168, 428]	い、安定的なサービスを提供すると	・令和5年度より、各種行政手続きのオンライン化に向け、関係課と協議の
	(情報政策課)		ともに、重要かつ機密性の高い情報	上、約 50 手続きについて実現可能性を含め検討を進めている。
			のセキュリティ対策を行う。	・令和6年度については、上記 50 手続きの内、1 手続きについてオンライン
				化を実施した。

				・その他、他市町村の状況や住民の利便性向上等を踏まえ、特殊詐欺対策機器貸与申請や学童保育所入所希望調査、各種アンケート募集などを含む、 13 手続きについて、オンライン化を実施した。
106	戸籍事務事業(住民課)	43,586 [47,508]	・国において示された地方公共団体情報システム標準化基本方針に基づく戸籍総合システムの標準準拠システムへの切替。 ・戸籍への振り仮名記載に係る法改正に対応するための戸籍システム等の改修。	○【新規】戸籍システム標準準拠システムへの移行(2,112 千円) ・標準準拠システムへの移行を見据えた戸籍システムのベンダークラウド化 ・戸籍システム、戸籍附票システムのデータクレンジング業務及び標準準拠 システム移行業務 ○【新規】法改正にかかるシステム改修(8,602 千円) ・振り仮名法改正に係る戸籍システム改修業務 ・振り仮名通知機能に係る戸籍システム改修業務 ・振り仮名法改正に係る戸籍附票システム改修業務 ・振り仮名法改正に係るコンビニ交付システム改修業務
107	旅券発給事務経費 (住民課)	195 【251】	・旅券発給の電子申請を開始。 (H30.10.1より大阪府から事務移譲 を受け、旅券発給事務を開始)	○【新規】身近な窓口及び電子申請で旅券発給手続きができることによるさらなる住民サービスの向上 ・R6 年 10 月から切替申請、R7 年 3 月から全ての申請について電子申請開始・R6 年度申請件数 1,296 件 (内電子:24 件) ※R5:1,243 件 R4:523 件 (R6.10 月から電子導入)・R6 年度交付件数 1,263 件 (内電子:9 件) ※R5:1,195 件 R4:484 件 (R6.10 月から電子導入)
108	職員給与関係事業 (一般管理費特 別職分) (教育委員会費 教育長分) (人事課)	37,097 (24,467) (12,630) [37,217]	・第4次行財政構造改革プランに基づき、人件費の削減を行う。	 ○町長の任期中、常勤特別職職員の給料を削減 ・町 長:平成28年3月3日から20%削減月額760,000円→608,000円 ・副町長:平成30年4月1日から10%削減月額646,000円→581,400円 ・教育長:平成30年4月1日から5%削減月額598,000円→568,100円

109	①徴収率向上事業	①8,421	・積極的な滞納整理を実施する等、自	①納付コールセンターを活用した現年度課税分未納者に対する電話・文書等の
	②町税収納整理	[9, 269]	主財源の確保を図る。	催告実施
	事業	23,714		・催告件数(電話・文書)7,119件
	(収納対策課)	[5,013]		・架電対象額 29,356 千円、収納額 18,994 千円
	(北州)对宋武	[5,015]		・収納率 64.7%
				②昨年度も引き続き、町税の徴収を推進するため大阪府及び府内 37 市町村で構
				成する大阪府域地方税徴収機構へ参加した。
				・滞納繰越分収納率 43.9%
				・機構引継分収納率 88.4%
				・現年・滞納繰越合計収納率 98.7%
				(合計収納率前年度比 0%)
				(参考:令和 5 年度現年・滞納繰越合計収納率(98.7%、府下 43 市町村のう)
				ち上位 20 番目)
				②納税者等の更なる利便性向上のため、令和5年4月から「地方税共通納税シ
				ステム」による対象税目【軽自動車税・固定資産税・町府民税(普徴)】、及
				びクレジットカード等の電子的納付の拡大を図った。
				②金融機関に対する預貯金調査等のオンライン化の導入(令和5年4月)によ
				り、滞納整理の迅速化、事務の効率化を図った。
				・預貯金等調査サービス利用実績 12,880 件

(29)情報の公開、(3 I)シティプロモーション

	事業名 (所管課)	決算額 【予算現額】	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
		(千円)	4 10 4 X IM X	TAITE MANAGE AND MANAG
110	町長等活動事業	1,320	・町長と住民の忌憚のない対話を通じ	○タウンミーティング
	(広報戦略課)	[1,757]	て、町長が行政施策を住民に公開する	・小学校区単位で5回開催(参加者175人)
			と共に、住民の町政に関する要望、意	
			見等を把握し、これを行政施策に反映	
			させることにより、住民の行政への参	
			画を図ることを目的とする。	
111	広 報 事 業	11,949	・行政情報や地域情報など、住民が必要	○広報誌の発行(Ⅰ2回)
	(広報戦略課)	[13, 140]	とする情報の提供を行う。	・第 36 回近畿市町村広報紙コンクール
				令和6年6月号「奨励賞」受賞
112	広報戦略・シティ	2,016	・「伝える広報」ではなく「伝わる広報」	○情報発信の専門業者との委託契約に基づく助言を踏まえた戦略的な情報発信
	プロモーション	[2,062]	を意識し、住民目線に適った「受け手	○公式SNSアカウントによる情報発信
	事業		視点」の広報作成に取り組み、広報誌、	(公式 YouTube、公式 Instagram、公式 LINE、公式 Facebook、公式 X)
	(広報戦略課)		ホームページ、また LINE などの各種	〇公式 LINE 登録者数増加に向けた取り組み

	SNS の特性に応じて、真に住民の皆さ まが欲する情報を積極的かつ戦略的	
	に情報発信を行う。	・毎月 回、熊取駅前で広報誌とともにお友達登録のキャンペーンを実施
	・住民主体のプロモーションをより一層	
	拡充するための施策を展開し、「熊取	
	町のブランディング」へとつなげる。	・登録者数 8,725 人 (R7.4 月時点)
		○住民主体のプロモーション拡充施策
		· YouTuber 養成講座
		・Instagram 写真講座
		○メディアへの掲載等
		・泉州広告株式会社出版物への掲載
		情報誌ぱど「地元企業のええもん」、「お住まいまみたん」など
		・テレビ等での放映
		J-COM「長っと散歩」 令和6年5月放送
		FC大阪との協働によるインターネット番組「くまとりTV」の配信
		FM 大阪マンスリージャーニー 令和6年6月放送

(30)多種多様な連携

	事業名 (所管課)	決算額 【予算現額】 (千円)	事務事業概要	事業内容・成果及び実施状況
113	町内大学連絡会	24	・町内大学・研究所との協調関係を築き、	○熊取町内大学連絡会の開催(令和6年4月25日)
	運営事業	[25]	地域の振興及び活性化等を図るため	○大学連携懇談会の開催(令和6年7月30日)
	(企画財政経営課)		の情報交換を行う。	○【新規】「大阪観光大学、大阪体育大学、関西医療大学及び京都大学複合原子
				力科学研究所の連携協力に関する協定」締結(令和6年7月30日)
				大学間の連携・協力関係をさらに強化することを目的に協定を締結。
				〇町内大学・研究所との連携事業 72 事業